

7月1日、この日は私の誕生日でした。アルゼンチンでは誕生日に授業がある場合、学校にホールケーキを持っていったみんなで祝いすることができます。もちろんするかしないかは自分次第です。そして私も、前日お家でケーキを焼いて持っていきました。せっかくの誕生日なので。午前中は式典があったので、午後にケーキを持っていき、クラスのみんなが歌を歌ってくれて、ケーキを分け合いました。また、これは自分でもびっくりしたのですが、午前中の式典の際、最高学年の生徒によるトゥクマン会議の劇中に、突然劇に出ていた私の友人が **japonpon** と叫びバースデーソングを歌いだし、学校全員でお祝いをしてくれました。嬉しかったですが少し恥ずかしかったです。夜は兄と兄の友人たちとバスケの試合を観に行きました。ファイナルマッチだったようで、1点差？2点差で私たちのチームが勝ち大盛り上がり。試合後は敵チームが荒れるので、あまり近づかないのが大切です。また、2日は母、3日は祖父の誕生日だったので、たくさんケーキを食べました。そして4日から、約2週間の冬休みが始まりました。朝ずっと寝ていられるのがとても嬉しいです。

3日の夜、アルゼンチン戦を友だちと観た後、友達の友達の誕生日パーティに行きました。いわゆる仮装パーティです。直前でなんの仮装をしようかめちゃくちゃ迷い、家にあった服で私は海賊っぽく、友達はアバターの仮装をしていました。とは言ってもガチガチの仮装ではないですが。ウィリー・ウォンカやカウガールなどいろんな人がいてとても楽しかったです。

5日の夜、兄と兄の友達、母と姉と、サンタ・フェにバスケの試合観戦に行きました。私たちが応援していたチームは負けてしまいましたが、みんなで試合を観ることができて楽しかったです。

7日の夜、1日に学校でできなかった分の私の誕生日パーティをしました。私ができる最初で最後のパーティなので、盛大に、友達全員を呼びたいと思い、この日のために6月からちまちま準備をしていました。一応誕生日パーティですが、私の中では留学に来て今までお世話になったみんなに感謝の気持ちを、このパーティで伝えたいと思いました。みんなに楽しんでもらうために、日本語にチャレンジしてみよう！や私の今までの人生と自己紹介、アルゼンチンのどこが好き？、私へのメッセージ、あなたのことを教えて！といった様々な参加型のポスターを作ったり、会場に飾るための私の小さい頃の写真を大きく印刷したり、シークレットミッションを全員分考えて紙に書いて用意したり、書道コーナーを出してみたり、余っていた日本からのお土産を景品に、いくつかゲームをしたり。ちなみにみんなで椅子取りゲームをしました。また、もちろんみんなへのご飯やお菓子も用意したり、なんと5キロの誕生日ケーキも用意しました。基本的にアルゼンチンでは、誕生日パーティに誰かを招待するときはまず招待状を作り、パーティの2～3日前に招待したい相手に送ります。私の場合は招待したい人数が多かったので、食べ物を用意する関係上もっと早めに送りましたが。ちなみに招待したのは、家族、学校のクラスメイト、仲の良いドイツのお友達、香港のお友達、私の留学サポートパーソン、スペイン語の先生、ラグビーチームのお友達です。パーティが平日の夜だったこともありもちろん全員が来れたわけではないですが、それでもたくさんのお友達が来てくれてすごく嬉しかったです。初めはみんなに楽しんでもらえるか不安でしたが。パーティは、みんなだいたい少し遅れてきて、まずご飯を食べて、椅子取りゲームをしました。そのあとしたい人がカラオケをしてみんなで歌って踊って、ハッピーバースデー

一の歌を歌ってくれました。ろうそくを消しみんなへケーキを切り分けて、その後は自由にポスターに書いたり見たり写真を撮ったり賞を渡したり。ちなみにケーキはラグビーコートに、ギルバートのボール！みんながお祝いしてくれてプレゼントも貰って、楽しんでもくれて思い出ができて、本当に幸せだなあと思いました。

また7月はワールドカップがあり、友達や家族とたくさん試合観戦をしました。みんなアルゼンチンのユニフォームを着て顔にペイントをして...試合中は、ゴールを入れればみんな叫び、ゴールを入れられてしまうとみんな黙り、神に祈り...試合に勝てば次の日まで町の人々で盛り上がり、歌って踊り、負ければみんな泣きます。もう本当にみんなうるさいです。でもとても楽しいです。楽しかったです。ワールドカップの年にアルゼンチンに留学に来てよかったと思いました。